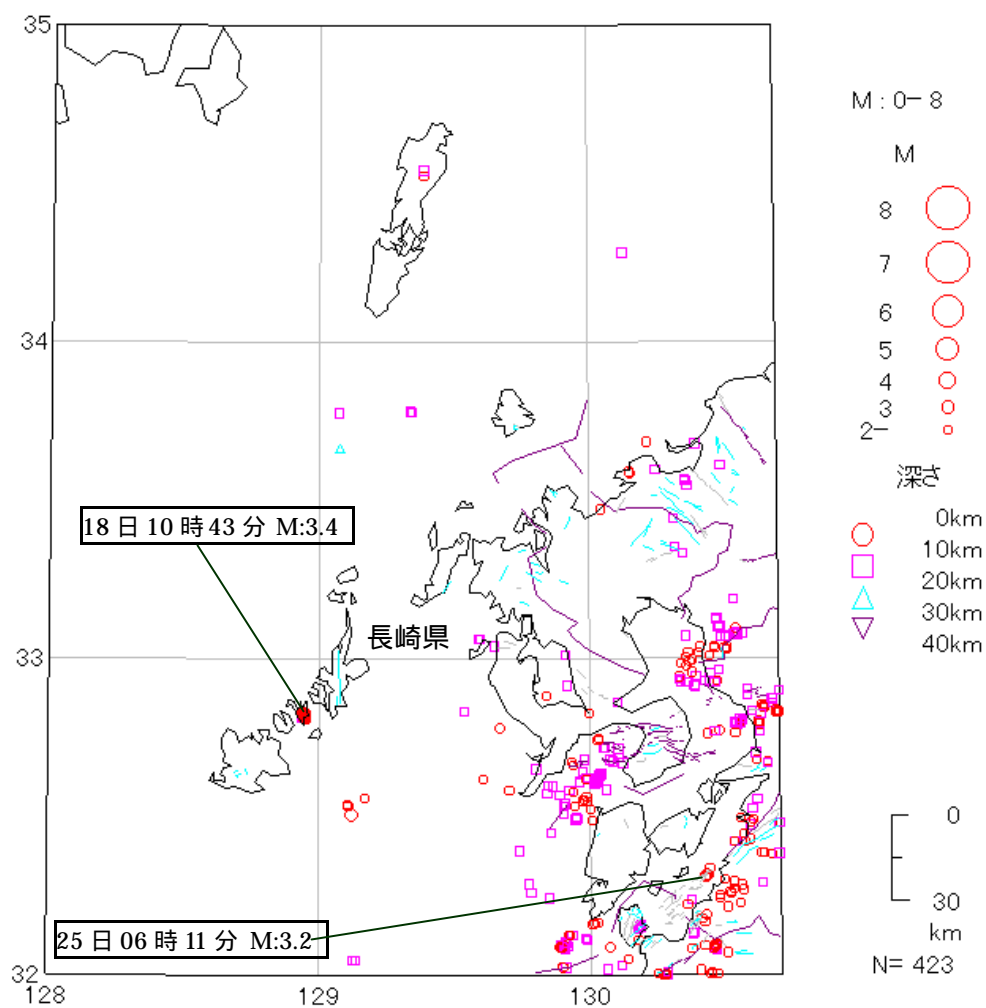


長崎県の地震活動概況 (2003 年 6 月)

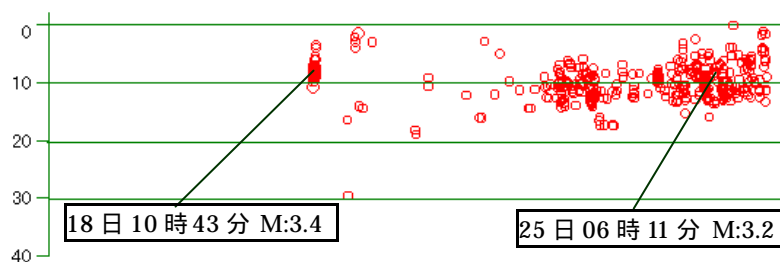
平成 1 5 年 7 月 4 日
長崎海洋気象台

震央分布図 (2003 年 6 月 1 日 ~ 30 日、深さ: 40km 以浅、総数: 423)
長崎県とその周辺で 6 月に発生した地震の震央を示した図です。地震の規模(マグニチュード、以下M)は記号の大きさで、震源の深さは記号と色で表しています。

2003 6 / 1 0 : 0 — 2003 6 / 30 24 : 0



断面図(2003 年 6 月 1 日 ~ 30 日 深さ 40 km 以浅)
震央分布図を南の方から見た断面図です。



地震活動の概況 (2003年6月)

6月に長崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震の発生は1回でした。(前月はなし、今年計：5回)

18日10時43分に五島列島近海で発生した地震[M:3.4、深さ:9km]により、奈良尾町で震度1を観測しました(図1)。

五島列島近海を震源とする地震で震度1以上を観測したのは、2002(平成14)年1月27日に発生した地震[M:3.4、深さ:6km、最大震度:1]以来です。

分布図(1/3ページ)で示した長崎県とその周辺で、震源決定された地震は423回(前月は435回)そのうちの最大の地震は、上記の五島列島近海で発生した地震でした。

震源決定された地震の震央別の発生回数は、長崎県南西部：8、長崎県北部：1、長崎県沖：8、橘湾：48、長崎県島原半島地方：0、天草灘：38、有明海：31、対馬近海：2、五島列島近海：70、

熊本県天草芦北地方：31 などとなっており、五島列島近海での地震の発生が目立っています(3/3ページの「解説資料」を参照)

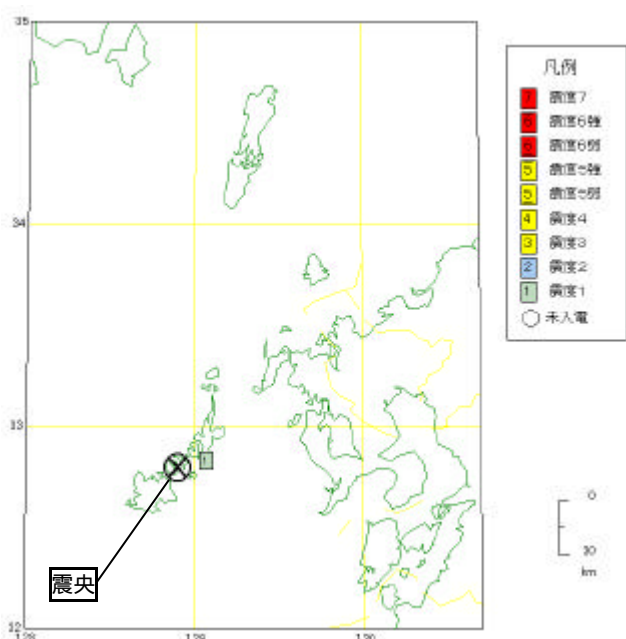


図1：6月18日10時43分五島列島近海で発生した地震

有感地震表(長崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震)

2003年6月1日～2003年6月30日

震源時	緯度	経度	深さ(km)	規模(M)	震央地名
震度	観測点名				
18日10時43分01秒	32°49.2 N	128°56.9 E	9	3.4	五島列島近海
1	奈良尾町奈良尾*				

注)1 震源要素(緯度 経度 深さ M)は、暫定値であり データは後日変更されることがあります。

2 *を付した地点は、県の震度観測点です。

火山概況 (2003年6月)

(火山名：雲仙岳) 火山活動に変化は認められず、静かな状態が続きました。

噴煙は白色・ごく少量で、噴煙高度の最高は26日の30m(5月:50m)でした。噴煙に異常は認められませんでした。

A型地震は観測されませんでした(5月:1回)。又、B型地震、火山性微動も観測されていません。落石震動を4回観測しました。

6月の火山性地震、微動等の観測回数は下表のとおりです。

火山性地震、火山性微動、火砕流と思われる震動波形及び落石震動の観測回数

6月	上旬	中旬	下旬	月合計	前月
火山性地震(有感を含む)	0	0	0	0	1
火山性微動	0	0	0	0	0
火砕流と思われる震動波形	0	0	0	0	0
落石震動	0	0	4	4	0

雲仙岳に設置している地震計で観測された回数です。(福岡管区気象台)

五島列島近海の地震について

五島列島近海では、6月15日から月末にかけて奈留島付近(奈留町)で M:3.4 を最大とする小規模な地震活動がありました(図 1 の矩形内)。震源決定された地震回数は 65 回(図 2・3)で、特に、16日には 29 回の地震が発生し、12 時 00 分の地震では奈良尾町で震度 1 の有感地震を観測しました(1/3 ページ参照)。規模的には M:1~2 クラスが大半ですが、M:3 以上の地震が 2 回(16日 12 時 00 分 M:3.0、18日 10 時 43 分 M:3.4)観測されました(図 2)。

五島列島近海は、地震活動が余り活発な地域ではありませんが、昨年 1 月 21~28 日にかけて久賀島付近(福江市)で今回と同規模の地震活動があり(図 4)、福江市で震度 1 の地震を 3 回観測しています。

1926 年から 2003 年 6 月までの五島列島近海における M:2.0 以上の地震活動を見ると、M:4 以上の地震が 4 回観測されており(図 4)、1933 年 11 月 6 日の地震(M:4.7、深さ:10km)では福江市の観測開始以来最大の震度 3 を観測しています。

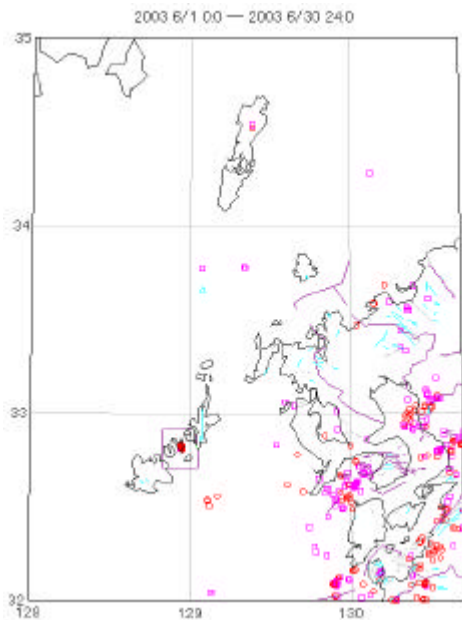


図 1：震央分布図(2003 年 6 月 1~30 日)

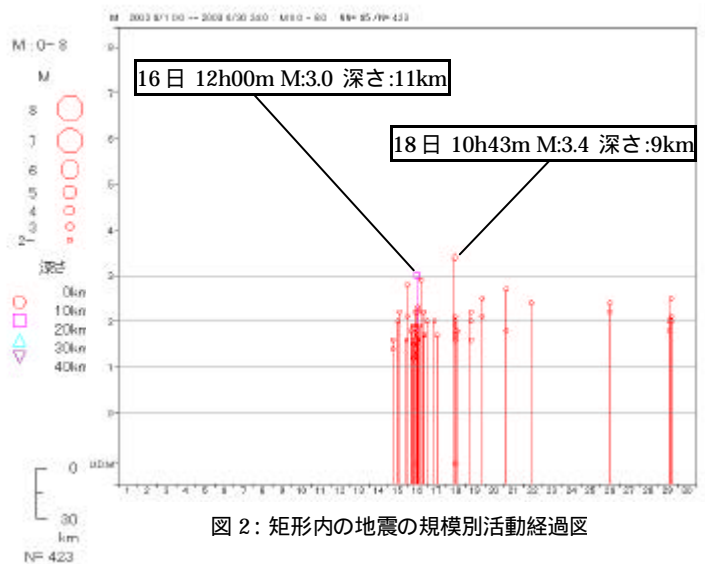


図 2：矩形内の地震の規模別活動経過図

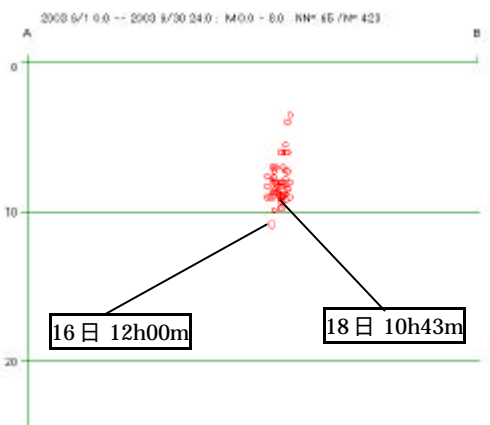


図 3：矩形内の地震の南側からの断面図

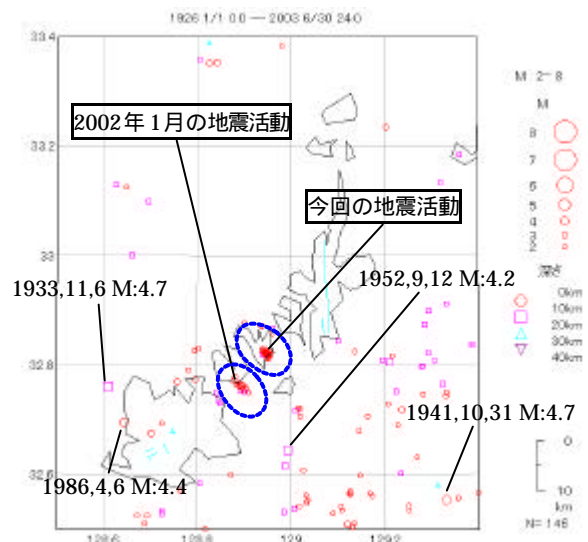


図 4：1926 年以降の M 2.0 の地震の震央分布図
(1926 年 1 月 ~ 2003 年 6 月)